

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域貢献・交流に努めているが、ホームからの発信が多く、今後はホームが地域の交流の場になるように更に地域との関わりを深めること	ホームが、地域交流の場になる事	四季折々のレクリエーションへの参加への声かけを小学校・地域自治会等へ呼びかけていく。 例:文化祭へ小学生の作品を展示など	1 2 ヶ月
2	15	更に利用者様お一人お一人の身体状態に合った、食事形態を創意工夫し、健康維持に努める。	職員(全員)が個々の身体状況を把握し、誰もが美味しく食事が出来健康維持を図る事が出来るように工夫する事	職員一人一人が、朝の挨拶時に状態の観察を行い、職員間で話し合い工夫を行う。 例:かぜ気味の方が居られたらご本人と確認を取りながら体が温まるような食事を工夫する。嚥下状態から食事形態の工夫を行う。	3 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。